

企業の人材確保難の解決策に！

# インターンシップをご活用ください

府中市では、人材確保を目的として、就職活動を行う学生などをインターンシップを通じて受け入れたい市内企業をサポートしています。

## インターンシップ支援制度

受入費用や研修実施費用など、インターンシップの実施に伴う経費の一部を助成します。

**対象** 次の全てに該当する企業

- ▷市内に事業所を有すること
- ▷延滞金を含む市税などの滞納がないこと
- ▷この補助金の交付を受ける経費について、国、地方公共団体または公共的団体等から補助金などを受けていないこと

対象経費など、詳しくは市のホームページで確認してください。



府中市で実際にインターンシップや寄附講座に取り組む企業の代表者にインタビューを実施しました。インターンシップのイメージが湧かない、効果を出すにはどうしたらいいのか、などと不安に感じている企業の皆さんに向けて、そのお話の一部を紹介します。

## 自社の魅力を伝え、インターンシップから採用へ

株式会社モノミラ  
代表取締役 山路 大介さん



### —インターンシップ実施の手ごたえは？

昨年インターンシップを受けた方が今年採用試験を受けてくれ、1人の内々定につながりました。また、一昨年インターンシップを受けてくれた方も採用試験に応募したいと言ってくれていて、手ごたえは感じています。

### —インターンシップから採用につなげるために気を付けていることは？

うちのようなベンチャー企業は、規模も小さいですし、学生たちも不安があると思います。その中でも、インターンシップを通じて自社の魅力を伝えるために、この会社は面白そうだな、こういう仕事だったらやってみたいな、などと感じてもらえる内容にすることが大切だと感じています。



市のホームページでは、インタビューの全編を公開しています！



### —寄附講座にも取り組まれたと伺ったのですが？

昨年12月中旬に、産業係室にコーディネートしてもらい、市が連携協定を結んでいる近畿大学の工学部の学生に対して、90分間の講座を実施しました。企業の情報も伝えることができ、企業PRや人材確保につながるものだと感じました。

### —寄附講座が人材確保にもつながる？

寄附講座後のアンケートで、弊社に興味を持ってくれた学生が多かったのも、その機会を逃さないよう、すぐに短期インターンシップの受け入れ体制を作り案内しました。また、採用試験に応募したいという声もあり、かなり成果を感じています。寄附講座の90分だけでなく、インターンシップも受けていただき、判断していただければと思っています。

◎寄附講座…市内企業が大学の講義の講師を務め、企業PRを行うことで人材獲得を図るものです。市では、近畿大学との包括連携協定に基づいて近畿大学での寄附講座を推進しています。  
問い合わせ先 産業係室 (☎54-2324)

問い合わせ先 商工労働課 (☎43-7190)